

平成30年度版「公共測量積算ハンドブック」のご案内

公益財団法人日本測量調査技術協会

平成30年度版『公共測量積算ハンドブック』を刊行いたしました。

このハンドブックは、作業工程解説書(本編)と積算データを収録したCD-ROM(附属資料)から構成されています。附属資料の積算プログラムには、最新の積算データと当協会独自設定の歩掛りをセットしました。これにより簡便に積算値が求められます。

平成30年度版には、新たに三次元点群測量(UAV写真と地上レーザ)を掲載しました。また、スワス音響測深機を用いたダム貯水池深浅測量に【貯水容量・堆砂計算ガイドライン(案)】を掲載しました。

皆様の積算業務に少しでもお役立ていただければ幸いです。

●本ハンドブックの特長 その1 公共測量の「作業規程の準則」に完全対応

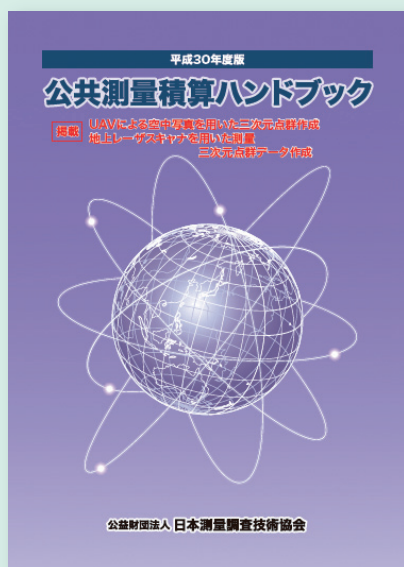
解説書は、平成28年度に改正された「作業規程の準則」に掲載されているすべての測量作業について、積算の前提となる作業工程の説明と作業上の留意点をまとめたものです。MMS測量をはじめ、その他の応用測量に位置付けられている主題図データファイル作成の実例も掲載しました。

●本ハンドブックの特長 その2 最新の積算データ(H30)を反映/当協会独自設定の歩掛りを格納

1. 国土交通省監修 設計業務等標準積算基準書(平成30年度版) 測量業務積算基準、及び同標準歩掛り(通称青本)の積算データを反映(11種類)
 - ①基準点測量、②水準測量、③路線測量、④河川測量、⑤深浅測量、⑥用地測量、⑦空中写真測量、⑧現地測量、⑨航空レーザ測量、⑩三次元点群測量、⑪打合せ協議
2. 当協会独自の歩掛りを設定(10種類)
電子平板測量、修正測量、MMS測量など
3. 設計業務等積算基準を設定(3種類)
測量調査費対象業務である主題図データファイル作成
4. 当協会新技術研究成果の独自歩掛り設定
スワス音響測深機を用いたダム貯水池深浅測量

●本ハンドブックの特長 その3 三次元点群測量の最新動向/貯水容量・堆砂計算ガイドライン(案)

三次元点群測量(UAVを用いた公共測量マニュアル(案)/地上レーザスキャナを用いた公共測量マニュアル(案))に基づく最新動向、スワス音響測深機を用いたダム貯水池深浅測量に【貯水容量・堆砂計算ガイドライン(案)】を掲載しています。



平成30年度版「公共測量積算ハンドブック」解説書 A4版

附属資料「積算ハンドブックExcel版CD-ROM」1枚

価格(税込) 20,000円 (ただし、測技協会員 15,000円)

発行日:平成30年11月

著作/発行者:公益財団法人 日本測量調査技術協会

お申し込みは(公財)日本測量調査技術協会(測技協)

ホームページ:

<http://www.sokugikyo.or.jp> [刊行物] から



公益財団法人 日本測量調査技術協会

〒169-0075 新宿区高田馬場4-40-11 看山ビル9F

TEL 03-3362-6840 FAX 03-3362-6841